

平成30年度からの使用教科書(道徳)の採択について

山形大学附属小学校

採択教科書	採択理由(内容の構成や配列、学習活動の地域への適合性等)
学研	<p>① 学研の教科書は、発達段階に応じて掲載する教材の内容を変えるなど、児童の学びへの関心を引き出すために、多くの工夫が凝らされている。例えば、5・6年生の教科書には、詩やコラムなど多様な形式の教材が採用されている。1・2年生の教科書には、創作物語や絵本など、児童が自分と登場人物とを重ねて考えやすい教材を掲載している。</p> <p>② 「いのちの教育」を最重点テーマに据え、「いのち」に関わる教材を3つ連続して配置している。また、2学年ごとにさらに具体的なテーマ、低学年「しっかり生きる」中学年「仲よく生きる」高学年「よりよく生きる」が設定されており、発達段階に応じて「生き方」の大切さを学べるようになっている。これは、本校で大切にしている「(こんな自分が)大好き～自己肯定感を高める」と重なるといえる。</p> <p>③ 情報モラルなどの現代的な課題について、身近な場面から世界的な問題までを広く取り扱っている。そのため、子どもたちは様々な視点から自分と課題とのかかわりをとらえることができ、よりよい解決に寄与しようとする態度が育まれることが大いに期待できる。</p> <p>④ A4の判型で大きな紙面を生かし、挿絵や写真を印象的に配置し、教材の魅力が伝わりやすい。</p>